

山陽女子中学校・高等学校

地歴部

瀬戸内海の島嶼部の海洋ごみ問題に目を向けて

閉鎖性海域である瀬戸内海にある手島を拠点に漂着ごみの調査、回収、処分を実施し、漂着ごみの起点と思われる島外に向けても情報発信を行っている。廃棄側の問題だけでなく、影響を受ける側にも立って問題解決にあたっている。



広島県立世羅高等学校

世羅茶復活プロジェクト

世羅茶復活プロジェクト ～茶畑再生から里山景観保全を目指して～

広島県唯一のブランド茶「世羅茶」は、ほとんどの作業を手作業で行うため廃業する農家が増え、茶畑は放置されていた。そこで世羅茶を復活させ、里山景観保全と地域の6次産業化を目指し活動している。



島根県立松江工業高等学校

環境を考える班

廃材を利用してエコ活動

地元の特産品を活かしつつ、地球環境にやさしい製品づくりに挑戦することで、地域の経済発展と環境問題を平行して考えながら開発にあたっている。国際交流員と一緒に取り組むことで、世界を意識した活動となっている。



広島市立広島工業高等学校

広島市エグリーン・プロジェクト エコ・アクション・チーム

ポジティブなエコシステムの実現

単に我慢する節電ではなく、ポジティブな発想に変えて「節電」は「効率化」と考え、消費エネルギーを小さくしながらも同じ仕事を行い、さらに多くの仕事ができるようにする、意識を変える活動を行っている。



広島県立庄原実業高等学校

農村環境創生研究部

田んぼアート2017

「田んぼアート」(休耕田や耕作放棄地を有効活用し、美しい田園風景を創造する活動)のため、数多くの古代米の苗を用意し、地元農家や小学生、大学生の協力を得て作品を完成させた。



出雲西高等学校

インターアクトクラブ

出雲西高等学校インターアクトクラブの環境保全活動と国際活動について

日本海岸の漂着ごみを含む清掃活動、宍道湖の水質管理調査、神戸川の浄化など、数多くの活動をおこなっており、その中の漂着ごみについては海外からの理解も必要不可欠なため国際交流活動も実施している。

四 国

7 団 体



徳島県立新野高等学校

緑のリサイクル・ソーシャル・エコ・プロジェクトチーム

緑のリサイクルモデルから持続可能な資源循環型脱炭素社会への取組

資源循環型肥料「もったいない2号」を開発し、さらに徳島県が糖尿病ワースト県ということに着目し、血糖値を下げる効果のあるパッションフルーツを緑のカーテンとして栽培することで、健康促進と地球温暖化緩和に取組んでいる。



愛媛県立上浮穴高等学校

上高クロモジ研究グループ

林地残材で地域資源を活用した持続可能なまちづくり

間伐されて手入れの行き届いた山林には、適度な日当たりと日陰を好むクロモジが多く自生しており、その枝や葉から精油をアロマオイルとして、芳香蒸留水をアロマウォーターとして抽出できる技術を確立した。



愛媛県立今治西高等学校

生物部

高校生の環境調査を小中学生の環境教育に活かす取組

8つの研究班に分かれ、日々環境研究をおこなっている。研究班はフィールドにでるものから、実験室での実験と多岐にわたっており、さらに研究の内容を親子連れなどに伝える普及啓発にも力を入れている。

徳島県立徳島商業高等学校

ビジネス研究部

カンボジアの食の安全を守ろう! 希望の工場建設プロジェクト

カンボジアの食の安全や環境衛生改善を目標に、現地高校生とアイスクリームなどの商品開発を行いながら、HACCP準拠の加工工場を立ち上げた。活動をとおり「ゴミはゴミ箱に!」という環境意識も伝えている。



愛媛県立宇和島水産高等学校

水産増殖科

ESDの観点による地域と連携・共創した環境保全活動

ESDの観点に基づき小学生へ海についての体験型環境実習会を実施している。指導方法にアクティブラーニングの手法を用いることで、小学生自身の体験による興味関心の喚起を促している。有名なゲームになぞらえた「イソモンGO!」というプログラムを用い、生物の名前を覚える仕掛けづくりをしている。

済美高等学校

里山Girls

農と生きものの関係 ～生きものもご飯も田んぼの恵み～

耕作放棄地で無農薬、できるだけ手作りをモットーにお米づくりを行うことで、田んぼが食糧生産の場であるとともに多くの生きものの住処になっていることに気がついた。さらに継続して田んぼを守るため、お米の販売を試みた。



高知県立伊野商業高等学校

和紙研究会

土佐和紙の魅力を伝えよう!

「和紙」が世界遺産(無形文化遺産)に登録されたが、「土佐和紙」が含まれなかったことをきっかけに土佐和紙について調査した。その結果、発信力が足りなかったことに気がつき、土佐和紙の素材を生かした商品開発を行っている。

